

2012年 社長年頭挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年はひとかたならぬご厚状を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年3月11日に発生し未曾有の被害をもたらした東日本大震災と大津波、それに続く福島原子力発電所の大事故。また、その後の台風12号もあり多くの災害が起きました。震災から10ヶ月が経過した現在も、その影響はまだまだ続いております。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げ、被災された地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

被災の中から、私たちができることは、被災した方々の復興への援助と、私たち自身の成長です。当社およびグループ企業は震災直後から、被災した地域、人々へ支援を行ってきました。ホームページにありますように、私たちは、“漢方を現代医療に活かす”をテーマに皆様の健康に役立つことを祈っております。今回の災害を機に、医療に携わる私たちの社会的な責任や、経営理念に基づいた発想や行動を次世代に向けて構築していく責務を実感いたしました。

本年も皆様のますますのご発展を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

以上